

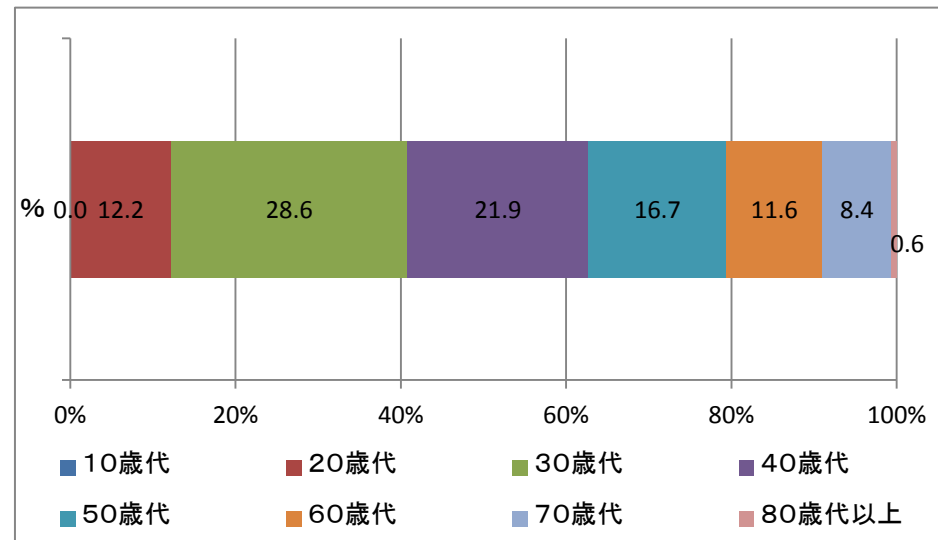
「インターネットモニター事業について」の調査結果

□ 調査期間 平成26年3月10日～平成26年3月23日

□ 調査の趣旨 インターネットモニター事業は平成23年度から実施し、平成25年度は計11回のアンケートで、皆様から貴重なご意見をいただきました。いただきましたご意見は、各担当部署において施策の構築や見直しに活用させていただいています。
インターネットモニター事業は、無料のアンケート専用ソフトを活用し、広報広聴課の職員がアンケートを作成しています。インターネットモニター事業をより充実したものにするため、本年度最後のアンケートとして、インターネットモニター制度について、皆様のご意見をお聞かせください。

□ 対象者数 311（平成26年3月10日現在）

(内訳)	人数	%
10歳代	0	0.0
20歳代	38	12.2
30歳代	89	28.6
40歳代	68	21.9
50歳代	52	16.7
60歳代	36	11.6
70歳代	26	8.4
80歳代以上	2	0.6
合計	311	100.0

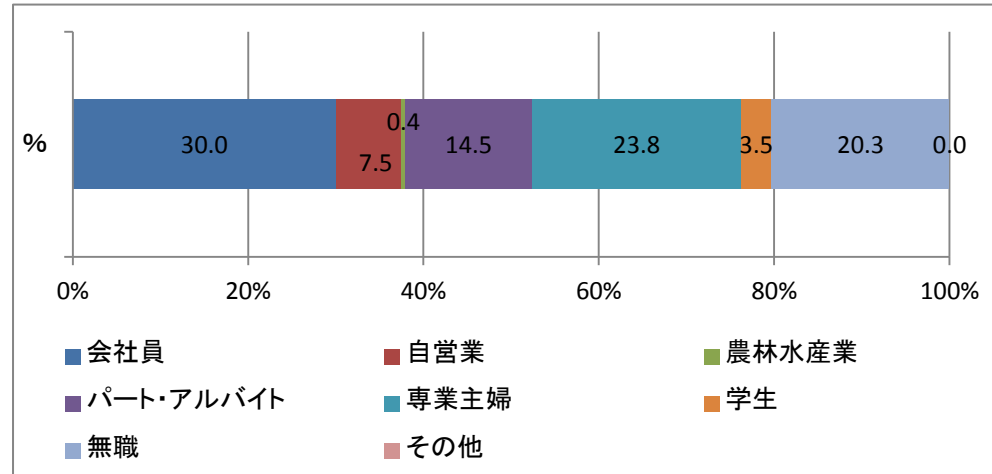


□ 回答者数 227

□ 回答率 73.0%（平成26年3月23日現在）

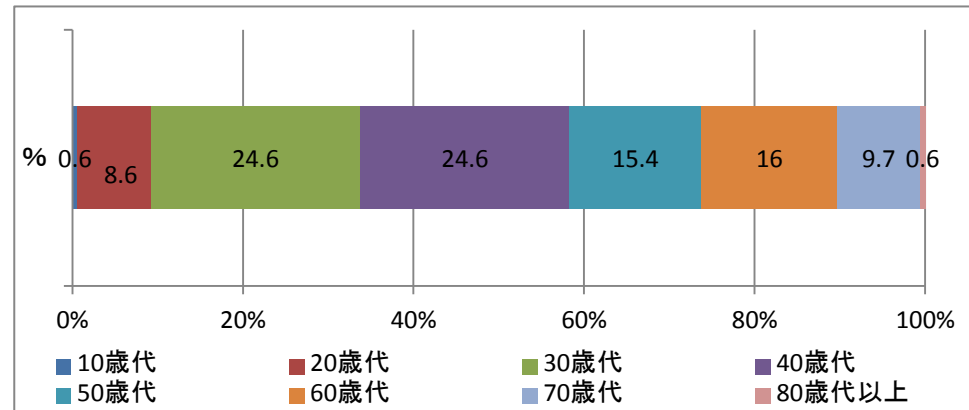
【ご職業】

回答	回答数	%
会社員	68	30.0
自営業	17	7.5
農林水産業	1	0.4
パート・アルバイト	33	14.5
専業主婦	54	23.8
学生	8	3.5
無職	46	20.3
その他	0	0.0
合計	227	100.0



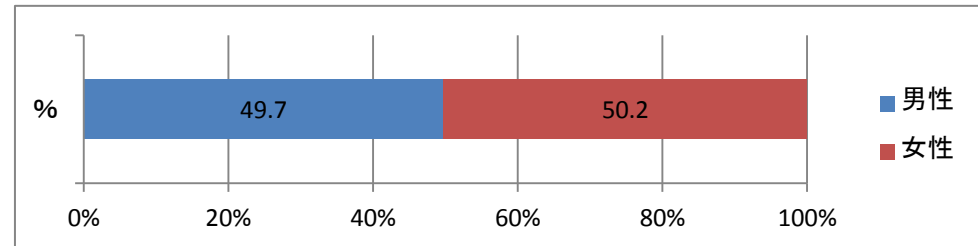
【年齢】

回答	回答数	%
10歳代	0	0.6
20歳代	17	8.6
30歳代	63	24.6
40歳代	45	24.6
50歳代	43	15.4
60歳代	32	16.0
70歳代	25	9.7
80歳代以上	2	0.6
合計	227	100.1



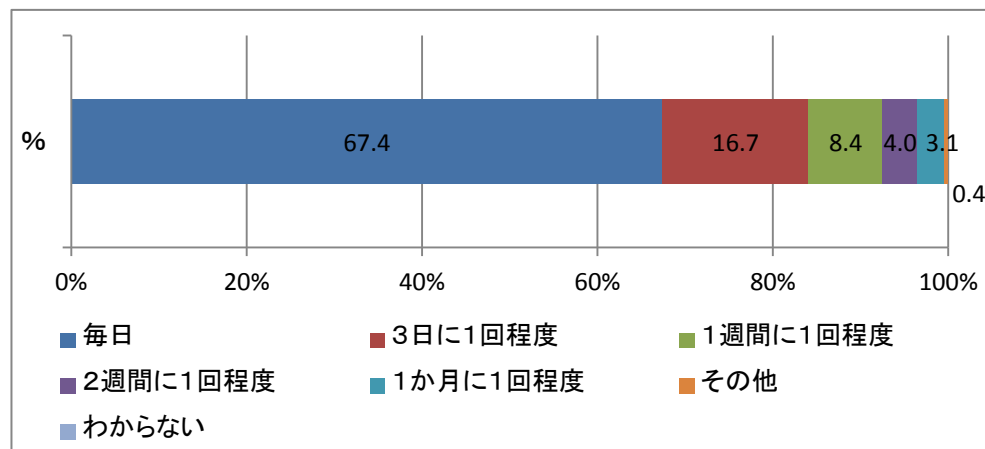
【性別】

回答	回答数	%
男性	115	49.7
女性	112	50.2
合計	227	99.9



問1 インターネットモニターで登録をしているアドレスのメールチェックはどれくらいの頻度でしていますか。

回答	回答数	%
毎日	153	67.4
3日に1回程度	38	16.7
1週間に1回程度	19	8.4
2週間に1回程度	9	4.0
1か月に1回程度	7	3.1
その他	1	0.4
わからない	0	0.0
合計	227	100.0

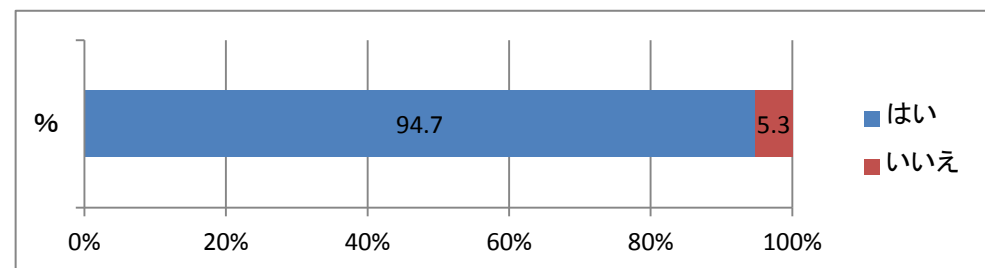


問1-1 「その他」と回答された方は、詳しくご記入ください。

・パソコンが今年になって故障した為検索ができなかった。

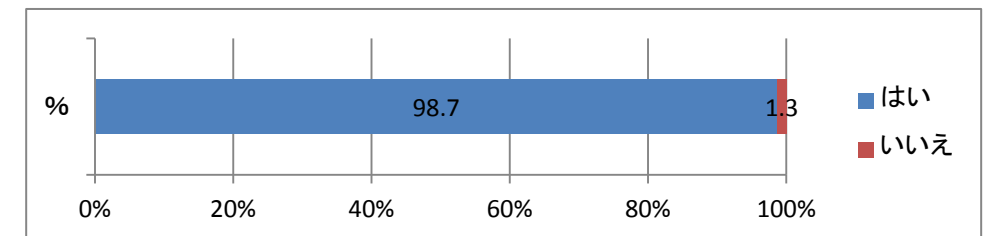
問2 インターネットモニターのアンケートは、メールの表題「アンケートのご案内(回答期日)」、送信者「wakayama」で送付しています。他の着信メールの中から、和歌山市のアンケートを簡単に見つけられますか。※送信者「wakayama」を、漢字やひらがな等で表示させると、メールを受信した一部の方に文字化けが発生したため、ローマ字表記としています。

回答	回答数	%
はい	215	94.7
いいえ	12	5.3
合計	227	100.0



問3 インターネットモニターのアンケートフォームは見やすいですか。※アンケートは、オープンソース(無償)のアンケート専用フォームを活用し、広報広聴課の職員が作成をしています。

回答	回答数	%
はい	224	98.7
いいえ	3	1.3
合計	227	100.0

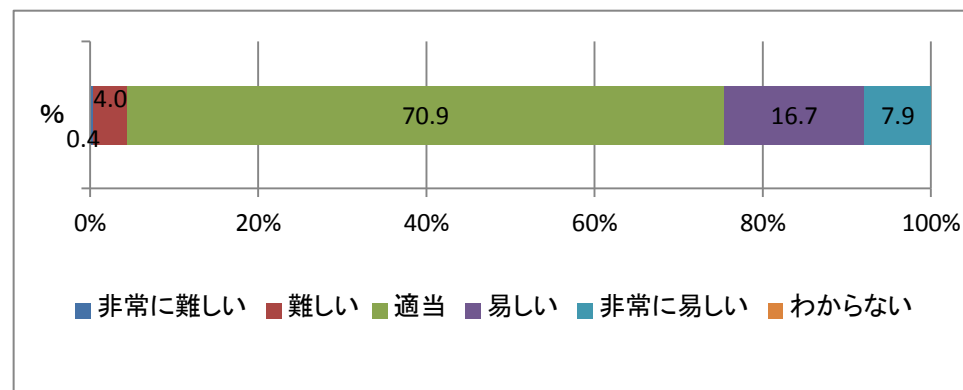


問3-1 「いいえ」と回答された方は、改善すべき点についてご記入ください。(この設問は任意回答です。)

- ・スマホで見ているので、横巾が大きすぎてみにくいです。
- ・字が小さいです。1ページに設問数が多いです。
- ・色味。

問4 アンケート内容の難易度はいかがですか。

回答	回答数	%
非常に難しい	1	0.4
難しい	9	4.0
適当	161	70.9
易しい	38	16.7
非常に易しい	18	7.9
わからない	0	0.0
合計	227	99.9

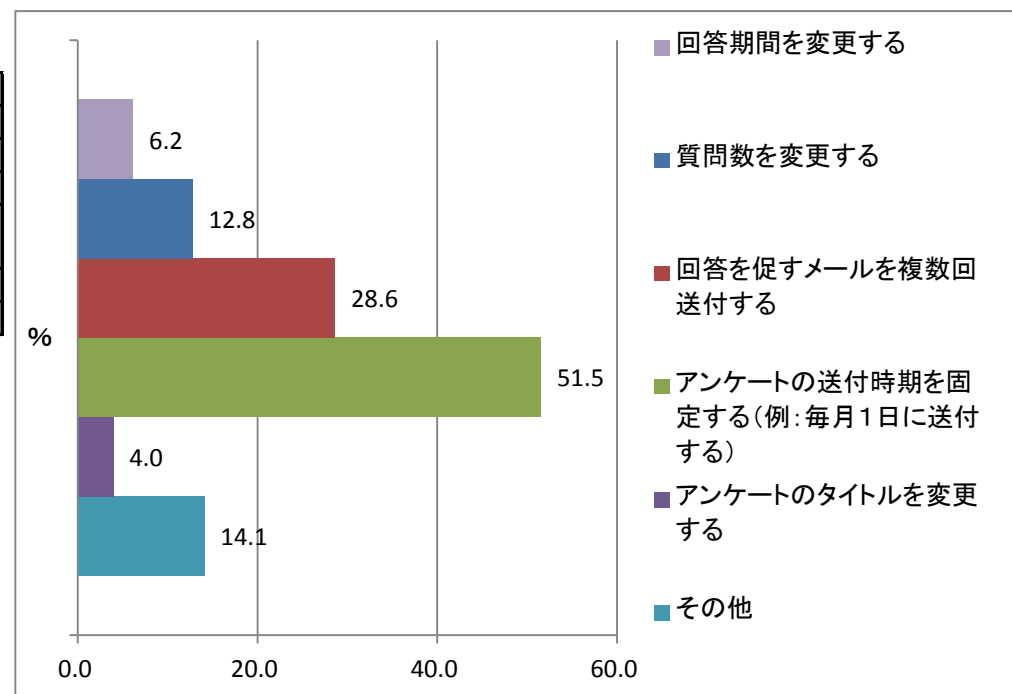


問4-1 「非常に難しい」又は「難しい」と回答された方は、難しいと感じる点について詳しくご記入ください。(この設問は任意回答です。)(N=9)

- ・記述式を少なくし、選択をもっと詳細に分けていただくほうが答えやすい。
- ・質問が抽象的。
- ・質問の意味がわからない時があった。
- ・アンケートによっては、関心のないこともあるので。
- ・結構文章を書くところが多い。
- ・聞きなれない内容が多い。
- ・何を意図した(狙った)質問かわからない時がある。
- ・出前講座からアンケートに答えています。項目が非常に多いし、内容を確認しながらとなるとプリントアウトしないとスムーズに回答できず難しかったです。
- ・知らない事を答えるのが難しいです。

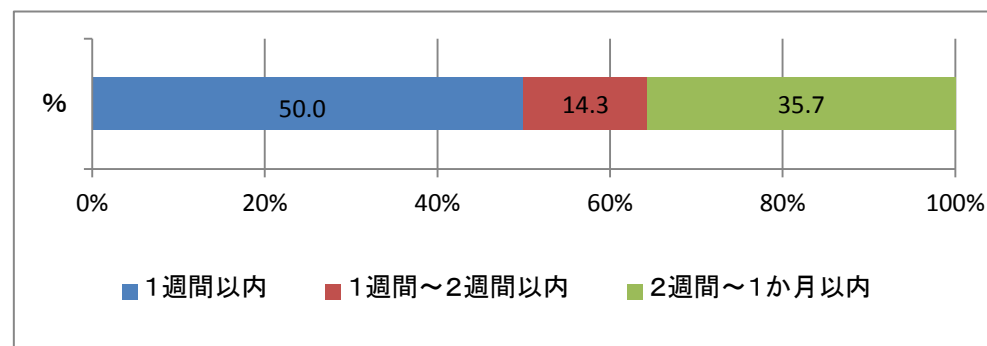
問5 平成25年度のアンケートの平均回答率は67.8%(最高回答率 74.4%、最低回答率 64.0%)でした。どのようにすればより多くの皆様に回答していただき、回答率が高まると思いますか。【平成25年度の運用方法】・回答期間は概ね2週間・質問数は約10～15問・アンケート期間中に未回答の方に、回答を促すメールを1回送付・アンケートは月1回程度で、準備が出来次第随時送付・アンケート名は事業名としていることが多い（今回は「インターネットモニター事業について」です）。（複数回答可）（N=266）

回答	回答数	%
回答期間を変更する	14	6.2
質問数を変更する	29	12.8
回答を促すメールを複数回送付する	65	28.6
アンケートの送付時期を固定する(例:毎月1日に送付する)	117	51.5
アンケートのタイトルを変更する	9	4.0
その他	32	14.1



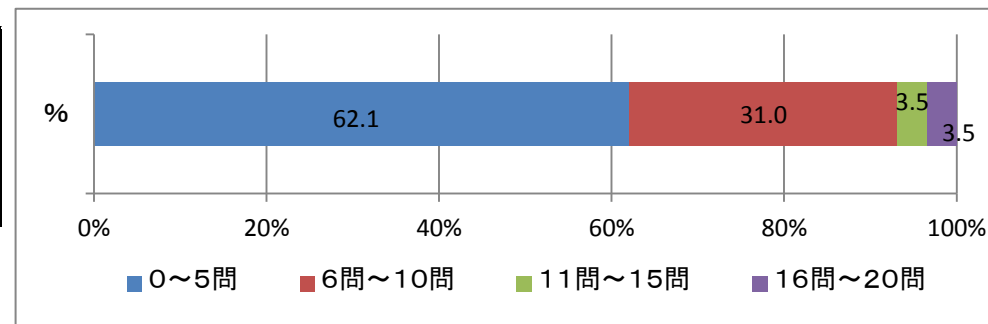
問5-1 「回答期間を変更する」と回答された方にお聞きます。適当と思う回答期間はどれくらいですか。(N=14)

回答	回答数	%
1週間以内	7	50.0
1週間～2週間以内	2	14.3
2週間～1か月以内	5	35.7
合計	14	100.0



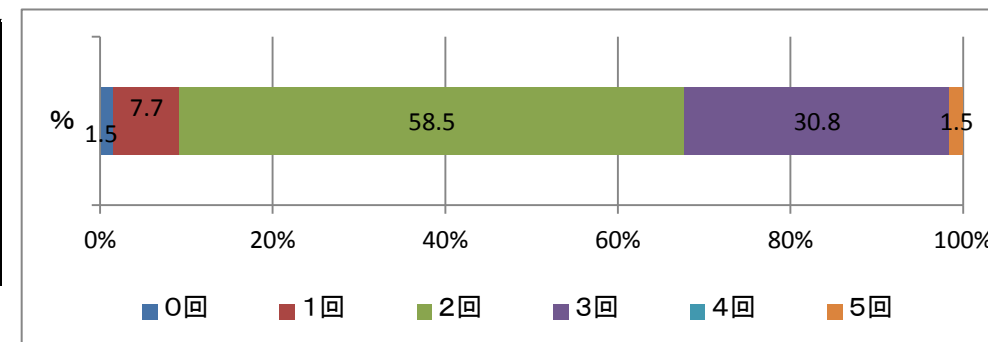
問5-2 「質問数を変更する」と回答された方にお聞きます。何問程度が適当だと思いますか。(N=29)

回答	回答数	%
0~5問	18	62.1
6問~10問	9	31.0
11問~15問	1	3.5
16問~20問	1	3.5
合計	29	100.0



問5-3 「回答を促すメールを複数回送付する」と回答された方にお聞きます。何回程度、回答を促すメールを送付すればよいと思いますか。(N=65)

回答	回答数	%
0回	1.0	1.5
1回	5.0	7.7
2回	38.0	58.5
3回	20.0	30.8
4回	0.0	0.0
5回	1.0	1.5
合計	65.0	100.0



問5-4 「アンケートのタイトルを変更する」と回答された方にお聞きます。どのように変更すれば良いと思いますか。(N=9)

- ・『和歌山市 市政アンケート 結果反映報告』
- ・必ず、和歌山市と記入して欲しい。
- ・内容がわからない、難しく感じるアンケートタイトルを変更する。
- ・和歌山アンケートモニター。
- ・タイトルについての選択アンケートを募集等。
- ・質問の内容等々にもう一工夫し、興味をそそる 楽しめる中味にしたらどうでしょうか？ 具体的には思いつきませんが。
- ・和歌山市からのアンケートにお答えください。
- ・アンケートお願いします。
- ・~について、、と毎回タイトルが変わるのでなく、固定で和歌山市アンケート第〇回というようにメールがはっきりわかるようにすればよいかもしれません。

問5-5 「その他」と回答された方は、皆様に回答していただき回答率が高まるようにするためにはどのようにすればよいか詳しくご記入ください。

- ・理由を記入させるのをやめる(全て選択式とする。)
- ・謝礼をアップしたり、特典をつける。
- ・すべての質問に回答を寄せた場合のみ謝礼する。とはっきり明記する。
- ・アンケートの内容をもっとレベルアップすれば良いのではないのでしょうか。馬鹿馬鹿しくなって、何度か答えたく無くなり止めてしまった事がありました。
- ・未回答の人はやめてもらい、新しいきちんと回答してくれる方にかわってもらう。
- ・行政力を実感できる背景があれば、アンケート回答のモチベーションが刺激される。
- ・アンケートの内容に問題あるのではないのでしょうか。もう少し若い方にも興味のわくようなページも(イラスト等入れるとか)つくるとかはどうでしょうか。
- ・回答数によってもらえる金額が増えれば、なるべく回答しようという気になりそうです。
- ・回答したことに対してなんらかのメリットがないと、暇な人か物好きしか回答しないので結果も偏りそうです。メリットはモノや金銭ではなく、情報の類がいいかと思えます。
- ・アンケートに答えた回数に応じて謝礼を払う(ポイント制にして「累計〇ポイントでクオカード」みたいな感じ)。
- ・記述するところが多いと敬遠してしまう。選択肢を多くして、記述を減らすのはどうでしょうか。
- ・督促をした時には自動返信を付ける。また、回答が貰えなかった方に理由を聞く。続けて回答のない方は入れ替えていく。
- ・メール送付や回答方法だけでは難しいと思います。回答者にとってメリットになるようなものがあれば登録者や回答数も増えると思います。回答すれば和歌山市で何かに使えるポイントがたまる等の特典の検討をしてみたいか。
- ・回答率が9割以上だったら謝礼を増やすなど明記してみたいか。
- ・私は、和歌山市が少しでも良くなればとアンケートに協力することとしました。アンケートに協力すると意思表示した限り回答するのは義務だと思います。また、アンケートを頂いても関心のある内容とそうでない内容もありますが、勉強になることも多々ありますので皆さん積極的に回答しましょう。
- ・携帯のメールアドレスで回答をお願いすると回答が早いと思います。
- ・問題の趣旨と示された回答の内容が異なる場合がある。回答者としてはいい加減な回答はしたくないため迷うことになる。聞きたいことをわかりやすい表現で聞いてもらいたい。

問6 インターネットモニターの登録者数は、平成26年3月10日現在で311人です。平成25年度には、市報わかやま、テレビ・ラジオCM、データ放送、ちらしの設置、和歌山大学にポスターを掲示するなどの広報をしましたが、新規登録された方は46人でした。平成26年度は、より多くの方にご登録いただきご意見をお聞きしたいと思っています。どのような工夫をすれば、多くの方にインターネットモニターに登録をしていただけるとおもいますか。(この設問は任意回答です。)

- ・市報わかやままでの広報回数を増やす。市報わかやまは、全年齢層が購読していると考えられるので適当ではないかと考えます。
- ・フリーペーパーなどに掲載すれば、幅広い層に見てもらえ、それが登録につながるのではと思います。また、モニターに登録すればどれぐらいの頻度でアンケートに答えられて、謝礼はどれぐらいなのかなども詳しく掲載すればいいと思います。市報はくまなくチェックしている方ですが、あまり記憶に残っていません。
- ・通勤者もOKというなら、海南、岩出、岬まで、広報する。
- ・市役所HPトップに募集バナーを出せば、市政に興味があってインターネットでアンケートに答えられる方が応募すると思います。
- ・私がモニター募集の文を見た時は、広告がとても小さく、難しそうな感じがして”何これ？登録して大丈夫か？”と思いました。カラーでポップな感じで、広告をする目を止めるとおもいます。
- ・PCのmailより、スマホ利用者が多いのでスマホでも登録できるようにすればより多く望めるのでは。

- ・携帯のスマホからもアンケートを登録出来れば参加登録者が増えると思います。
- ・市報に記載すると同時に、チラシを作成して自治会で回覧してもらう。
 - ・パソコン教室などで資料配布。
- ・駅やスーパーなどにも掲示し、ちらしも設置する。
 - ・登録ページへのQRコードをちらしやポスターに載せる。
- ・地元のテレビ、ラジオでももう少し告知してもいいのではないのでしょうか。
 - ・市報よりフリーペーパーを皆さんが見ているのではないのでしょうか。
- ・防災メールや市からのメール配信時に告知する。
 - ・SMSで募集中の記事を定期的に配信する。
 - ・窓口での勧誘。
- ・南海和歌山市駅・JR和歌山駅などにもポスターを貼りチラシ配りをする。
- ・HPでのバナー告知・公用車に募集中の旨の表記を掲示する。
- ・小学校や中学校のお手紙にして配布するとインターネットを使える年代がたくさん目を通すと思います。
- ・最近、コミセンを多くの方々が利用していますので、和歌山市各施設に掲示してはいかがでしょうか。また、施設利用者の代表者に会員の方々へ伝言をお願いする方法はいかがでしょうか。
- ・市役所でも積極的に登録を勧めてみてはどうでしょうか。
- ・子育て中のおかあさん達は、LINEを駆使してます。LINEでの口コミは広がりやすいと思います。
- ・現状手法でいいが、アンケートの頻度を上げる。市立図書館等にもチラシを設置し目に触れる機会を増やしてはどうか。
- ・和歌山市の公式HP、ツイッター、Facebook、それぞれからのリンクを張る。さらに結果も閲覧できるようにもっと工夫が必要です。
- ・yahooの天気予報和歌山見た人に広告出す。
 - ・キイチちゃんからの告知をすればどうでしょうか。
- ・病院や定期健診の場での掲示。幼稚園、保育園などのお手紙の配布。
- ・私が登録したきっかけは、調べ物の時に市役所のホームページで見てやってみようと思いました。インターネットを使っている方対象なので市役所と関係のある所にバナーを張っていただく所を増やすと良いと思います。
- ・市民の方が市役所に訪問されたとき、窓口で対応している職員の方に直接チラシを手渡ししながら軽く説明してもらい、手にしてもらって一度じっくり見てもらう機会を作るほうが良いような気がします。
- ・市内の高校や大学にちらしを置き、家族に登録を勧めてもらう。
- ・正直大学にポスターが貼っていたとは知らなかったです。学生の登録数を確保するのであれば、学内専用の教育サポートシステムにアンケートを添付して、期間内に答えてもらうのがいいと思います。
- ・子育てNET等のメール配信にリンクする等。
 - ・自治会・老人会・婦人会・等でのPR活動。
- ・現在の登録者から紹介。
 - ・何人が紹介するとなにかしら特典がつく。
 - ・友達紹介キャンペーン。
- ・ポイント方式にして、ポイントを集めれば地場産品を買い物の時に使える用にすれば、どうでしょうか。
- ・新規先が少ないのは既に行き渡ったのか。関心度薄いのか、設問が適当でないのか、今一度点検してみるべき問題かと思う。年に一度ぐらいは研修を兼ね直接集合し、意見交換などの機会を持つべきかと思われる。
- ・すべてに回答された方には、何か記念品とかがあれば参加されるのではと思います。
- ・ポイント付与とかわかりやすくいいと思う。
- ・謝礼をはっきり明記する。無料の雑誌を活用する。和歌山テレビ、和歌山放送の使用は税金の無駄です。
- ・景品が魅力的でないと協力は難しいと思う。
- ・最善は謝礼のアップ。次善はwebでの露出(広報)。
 - ・お土産をつける。
 - ・回答数に応じたプレゼント。
- ・1回につき他のアンケートプロバイダーと同程度の謝礼額にする。謝礼は換金できるポイントや和歌山市内で使えるポイントにする。答えたら答えるほどポイントなど謝礼が増えていくシステムだと答える側もやる気になると思う。答えたアンケート数が増えるにつれて経験値が入ってレベルが上がり、アバターがおしゃれになっていく、などゲーム性を取り入れて、ゲーム好きの人などが必死になるようにもっていく。など、答えたくなるように仕向ける。

- ・回答の謝礼として実際は図書券が送付されているが、募集の際にその謝礼部分の明記をしっかりとる。
- ・地元の特産品を抽選でプレゼントするなど。
- ・紹介制度にする。提示回数を年に一度でなくもっと増やす。
- ・謝礼があることを強調。
- ・謝礼品を変更する。
- ・登録すれば謝礼があることを、和歌山市のHPに掲載する。
- ・高率回答者に対する金品支給を考えられてはどうか。
- ・登録し、一定回数を回答することで、何らかのメリットを与える(薄謝、表彰、市政サービスの優待など)。
- ・役所の諸施策・動きのどんな箇所にモニタの結果が反映されたか、また無視されているのか、一部でも公表したら、真剣度が違ってくるのではないのでしょうか。
- ・過去においてモニターの意見が参考になった事例を明らかにする。意見がそのまま反映されなくても、会議の場で議題に上がり活発に意見交換されたといった情報でもあれば、モニターのやりがいを感じます。
- ・インターネットモニターについて、どういう風に作成されて、それをモニターは答えているか。また、それがどう反映されているかを具体的に紹介されてはいかがでしょうか。
- ・モニター登録者に回答の結果(例えば、改善された事など)をメールで伝えて、モニターの有効性を実感してもらい、モニター登録者に広報してもらう。
- ・アンケート実施成果報告を市報等で公表してほしい。
- ・アンケート結果がどのように市政に生かされたか、結果報告をこまめにメールで伝える(リンクを踏んでもらうのではなく、メールで伝えたほうが真摯に感じると思います)。結果が出ていれば、声が少しであっても届いているという安心感と信頼感が生じ、アンケートに参加した意義が見出せると思います。
- ・アンケートの結果をツイッターなどで公表する。
- ・回答の集約は和歌山市のホームページで見られますが、次回のアンケート依頼の画面で容易に確認できるようにしたいと思います。また、回答の集約だけでなく、意見の中で市政に反映したもの、また検討をしているものなどがあれば情報公開していただきたいと思います。モニターの意見が市政に反映しているということが、確認できれば、登録者数も増加するのではないかと。モニターが本気で回答したものに対して、市役所も本気で取り上げていますという、本気度を確認したい。
- ・登録数300以上あれば統計的には十分ではないかと思うが、これ以上増やしたいというのはどういう根拠からですか？
- ・引き続き同じ程度の広報でよいと思います。
- ・皆さんの価値観が多くなってきているので、無回答の方がすべて非協力者ではない。最初に大きいテーマを示し、協力をできるかどうかを聞く。
- ・ネットでアンケートに答えるのが難しいと思っている方が多いのではないのでしょうか。
- ・和歌山市が把握している障がい者団体などにも協力をお願いしては？
- ・まちづくり1,000人会メンバーに連絡してみてもどうでしょうか。興味ある方もいます。
- ・PCのみの回答ではなく、スマホでも回答できるようにしてはどうでしょうか。
- ・質問数は出来るだけ少なく択一式がやり易い。
- ・アンケートの質問数や質問の形式をあらかじめ明確にしておく、参加意欲がわくかもしれません。
- ・私たちの和歌山市が住みよい町にするためには何が足りないのか？どこがかけているのか？といった問題意識を持っていただくよう、年齢別に問いかけるためにも他の市町村の取り組みを紹介したりすれば意識が高まるのではないのでしょうか。
- ・300人もあれば充分統計の母集団として充分です。
- ・個人の興味の問題だと思いますので、積極的に登録させるのは無理ではないか。比較的暇な主婦や高齢者にターゲットしてはどうか。
- ・インターネットモニターの意義が周知されれば賛同されるかたが登録するかと。ただこんなのしてますーと広報しても、だから？で終わってしまうと思います。

- ・モニターの回答に対する謝礼を明確に示す。

- ・謝礼を増やす(全員でなく、抽選で何名かに特別プレゼントなど)。

- ・すべてに回答した場合は和歌山特産品のプレゼント。

- ・年間回答数に応じて「プレゼント」を贈呈する。

- ・アンケートには見返りを求める人が大半だと思います。

- ・政府のパブリックコメントのように、新たな政策案等に対する一般市民の意見を求める体制が必要だと思う。広報広聴課の職員の創意工夫が必要なのではないですか？
- ・アンケートに回答するだけでなく、意見具申をできる欄を設け、その意見が関係部課に届くようにする。受けた意見は関係部課で検討し、その結果を連絡する。そうすることで参加意欲が湧くと思います。
- ・登録せずとも、一回だけでもアンケートに答えられるように、Webからのリンク形式にする。
- ・1アンケートに必要と思われる時間の表示。

問7 インターネットモニター事業について、ご意見等ございましたらご記入ください。(この設問は任意回答です。また、いただきましたご意見等への回答はできませんので、ご了承ください。)

- ・インターネットによるアンケートの特徴を生かしたものにすればよい。
- ・インターネットモニター事業は、市政を一般市民が評価する機会であり、情報化時代に相応した取り組みだと思います。
- ・市政に意見を言えるように改善してください。
- ・市政のモニターとしては、集計数が低すぎます。①次回の質問テーマを事前に連絡することで、より密度の高い回答ができる。②集計後、市政への反映までを明示してほしい。(回答していることで市政に貢献できていることを示してほしい。)③有意義な提案や提案者に対して評価してほしい。(表彰や市民パネルとしての認定など)
- ・アンケートの結果を具体的にメールで知らせて頂けると、「無意味なことをしているのではないか」と感じるものが少なくなると思います。
- ・色々な方法で市民の意見を吸い上げるのは重要なことなので、引き続き続けて欲しいです。
- ・もう少し頻度を上げて、送付時期を固定していただけたらと思います。
- ・謝礼が大きいと回答率は上がるでしょうけど、費用対効果ないと思います。年に数回、座談会を開催し、それを広報にのせるとか、アンケート対象の案件の見学会を実施するとかして、メディアに流すのはどうでしょうか。アンケートは他の事業体でもありますが、和歌山は「ここが違う！」という特徴をだして、これを広報する。
- ・全体的に少し硬いです。遊び心が少し間にあってもいいのでは？(例えば途中で抽選ルーレットをいれるとか。)疲れます。
- ・モニター事業は、回収後どのように活用されているのかをしっかりと告知してください。集めて報告するだけなら、税金の無駄遣いです。
- ・小学校ではパソコンの授業があります。教育委員会と相談して、授業にアンケートに回答することも取り組んでもらってもいいのではないのでしょうか。
- ・市民の声を拾い上げる良いツールですので、これからも続けて行けばいいのではないかと思います。
- ・アンケートの内容が余りにも世の中からずれていてつまらないです。時には腹立たしくなって、途中で回答を止めてしまった事もありました。「陸の孤島、関西のお荷物」と世間から言われている事に、少しは考えていらっしゃるのでしょうか？私はこのアンケートを最後にします。
- ・和歌山市と入力したら、市政に関する意見や要望等を簡単に送信できるよう配慮する。
- ・アンケートと言うのは、設問の良否で目的が達成できるか否かが決まります。申し訳ないが設問の仕方が下手であるとしか言いようがない。
- ・すべてではないが、回答者の答えを誘導している面がある。
- ・気軽に色々な意見を集められるので、たくさん質問をして、回答の回数と人の参加数を増やしていけばいいと思います。
- ・私はマメに答えるのが好きなので、これからも続けたいです。 ・参加人数がちよっとさみしいですね。
- ・もうすこし記述式の設問を増やし、市民の意見を聴くという姿勢を打ち出してほしい。また、意見への回答は一部でいいので市役所HPに載せるなど、モニターに参加している意義を感じるように工夫してほしい。
- ・1回の回答に要する時間が長いので、途中で嫌になってくる場合が多い。質問数を絞って、すぐに回答を終了できるような形式にすれば、頻度を増やしてもいいと

思います。

- ・アンケートの他に市で現在どのような意見募集を行っているのか教えて欲しい。
- ・施設等(公園)の質問の際に画像を付けて欲しいです。
- ・時々、この回答をして何の事業に使われているのだろうと疑問になるアンケートもあります。どんな目的を持ってアンケートを募集しているか、もう少し説明があればやる気がアップしそうなので、ご検討お願いします。
- ・自宅のメールは頻りにチェックしないので、携帯アドレスにも連絡をもらえればうれしい。
- ・アンケート回答はするがそれがどれだけ目的に寄与しているのか？ 何時も疑問を感じながら回答しています。失礼ながら税のムダ使いをしているのではと思っています。
- ・高齢化になり家庭内でのネットユーザーがどれだけいるのでしょうか。災害時のネットワークづくりにも高齢者がおいてけぼりにならないように広めていただきたいと思います。
- ・モニターからの意見がどの程度市政に反映されているのかが見えれば、回答へのモチベーションとなり、登録者数の増加にもつながる可能性があるのではないのでしょうか。
- ・このアンケートの作成を市の職員が業務として行っているのが悲しくなってくる。アンケートの結果もわからず、300人程度のモニターの意見をまとめてもらうために和歌山市民はおたくらを雇っているわけではない。アンケートを継続すべきかどうかの選択肢はなぜないのか？
- ・このような形での参加はとても有用なのでこれからも続けていってほしいです。
- ・建設的な市民の意見等は市報等で紹介し啓蒙を図っては如何でしょうか。
- ・どのように、行政施策に反映されているか、見える可できればいいと考えます。
- ・登録者数が300人程度というのは少ない。あまり意味がないのではないのでしょうか。
- ・簡単に市政に参加できるのでうれしいです。単発のテーマだけでなく、同じテーマで第2弾、第3弾と掘り下げた内容を聞いてもらえる機会があれば、より真剣に考えて意見を出そうという人もいるのではないのでしょうか。
- ・個人的には、もう少し質問数がたくさんあっても必ず引き受けます。自らモニター登録をした責任を持って協力し続けたいと思います。
- ・モニターの結果は市の行政に役立っているのかなと疑問に思うと回答する気がなくなる時があります。
- ・本来 生活に役立てるべきモニターだと思いますが、質問内容からして役立てれないレベルだと思います。参考になっていないのなら来年度は参加しないと思います。
- ・やはり市政に関心のある人でないと、この事業を向上させるのは難しいと思います。私は、市報をはじめ市の行事には積極的に参加しています。
- ・モニターの活動が和歌山市の市政に貢献できている実感がもてません。
- ・テーマが市政に反映したいとの強い意志が感じられません。補正的なモニターでは意味がありません。
- ・設問に対し、具体的な回答をもらえるような形にしたほうがよいのではないのでしょうか。もっと関心のある問題(環境・道路事情・人口減少・高齢化・・・)どうすれば解消されるのか和歌山市の取り組みを紹介し、意見を具体的に募るのがいいと思う。
- ・市民の意見が反映されて、素敵な市になればと思います。
- ・アンケートの内容を見て和歌山市が様々な事業やイベントに取り組まれているのがわかりました。地域振興の為に様々な努力が発見できて、より多くの方に参加を促したいです。

☆様々なご意見をありがとうございます。インターネットモニター制度については、モニターの皆様のご意見をもとに、少しずつではありますがアンケートの内容などに改善を加えながら実施してきました。今回ご意見をいただき、モニターの募集の仕方、設問形式、結果の活用の仕方、記念品のことなど、今後も改善が必要な点はあると思います。さらに改善を加えながら今後もインターネットモニター制度を実施してまいりますので、皆様のご協力よろしく申し上げます。